第1、第3金曜日発行
朝刊と一緒にお届けします

ぽしぇっと編集部 〒830-0021 久留米市篠山町12-3 西日本新聞久留米総局内 ☎0942(33)5717 FAX0942(33)5718

ぽしぇっと

ぐるっと東西南北

久留米・鳥栖広域エリア生活情報紙

人

きょう、3月3日(金)は「耳の日」。加齢による聴力の低下は誰に起こっても不思議ではありません。耳が聞こえなくなると脳への刺激が少なくなり、認知能力の低下につながるともいわれています。ふれあい補聴器柳川店(柳川市)の牛島忍代表(43)=八女市=は「聞こえなくなると、人は会話をやめ、考えることをしなくなります。認知症予防のためにも、日頃から耳をいたわり、ケアをして聴力の低下を防ぐことはとても大切です」と話します。耳の日のきょう、自分の聴力に関心を寄せてみませんか。

ふれあい補聴器柳川店 代表 **牛島 忍さん**=八女市

“耳の健康寿命”支える

牛島さんは2012年に筑後地方では数少ない認定補聴器技能者となり、15年に現店舗の代表に就きました。

「19年間の補聴器メーカー勤務で得た知識を地域で生かせるようになり、やりがいを感じています。今ではお客さまの声を基にメーカーに要望を出すこともあります」

16年には筑後地方で数少ない補聴器専門店の認定を受け、より専門的なアドバイスを行えるようになりました。専門店は、聞こえの測定や補聴効果確認とアフターサービスが充実しています。相談に訪れた人は、聴力測定(音を聞くテスト)と語音弁別測定(言葉を聴くテスト)の結果を基に補聴器を選び、調整や効果確認などを重ねながら満足度を高めていきます。

「コンピューターの進歩とともに補聴器は小さく、高性能になりました。『雑音がうるさく使いたくない』と思っていた人も、今の補聴器は大きな音をあまり増幅しなくなったので、イメージが変わると思います」

ケアで聴力低下防ぐ

ただし「高性能なものほど聞こえ具合の調整が難しい」とも話します。調整には①小さい音を大きくする②雑音を不快に感じないように必要以上に大きい音が出ないようにする③言葉の聞き取りが良くなるように音のバランスをそろえる—ことが必要です。「補聴器は使い方を練習しながら満足度を高めていくことが大切。私たち認定補聴器技能者がトレーナーとなって、いつでも何度でも相談に応じます」

また意外に知られていないのが、耳鳴りを持つ人の補聴器の利用。「耳鳴りを消したり、小さくしたりするのではなく、耳鳴りと同じ周波数の雑音を聞かせて意識が向かないようにします。「音がきれいに聞こえると、会話が楽しくなり、その人らしく生活できます。私は補聴器で“耳の健康寿命”を支えたいと思っています」

店舗には毎日、アフターケアに多くの客が訪れます。「1~2カ月に1度はケアに来てほしい。ケアは無料。外出のきっかけにして、どうぞおしゃべりしに来てください」

プロフィル(うしじま・しのぶ) 1973年、八女市生まれ。福岡工業大学工学部卒。1996年から19年間、補聴器メーカーに勤務し、補聴器の教育や販売などに従事。2012年に認定補聴器技能者の資格を取得。15年、ふれあい補聴器柳川店の代表に就任。16年に補聴器専門店に認定。

種類豊富な補聴器

メモ

補聴器には、耳の穴にすっぽり入る「耳穴型」と、耳の裏側に掛ける「耳掛け型」の主に2タイプがあります。

牛島さんによると、最近は耳掛け型の中でも、補聴器本体とスピーカーが分離した「RIC(リック)型」が主流。音を出すイヤホン部分(レシーバー)を補聴器本体から独立させて耳に入れるタイプで、本体は耳に隠れて目立ちにくくなります。

価格は補聴強度によって異なりますが、「耳掛け型」で片耳5万9千円~、耳穴の形状に合わせてオーダーメードで作る「耳穴型」で同9万9千円~、「RIC型」で同13万9千円~。「安い買い物ではないので、相談とアフターフォローにはとことん応じます。無料で自宅出張サービスもしているので、お気軽にご相談ください」

営業時間は午前9時半~午後5時半。日曜午前10時~午後3時。水曜、祝日定休。問い合わせは、☎0944(85)1700。

運勢【3日~16日】

1月生まれ イライラが募る。注意力の欠如による事故に注意。
2月生まれ 何でも思い通りになる最強の運期。謙虚さも大事。
3月生まれ 運気は安定。今までの努力が結果として現れそう。
4月生まれ 良好な人間関係を築いていける時。笑顔が不可欠。
5月生まれ 1人取り残されることがあるかも。我慢して好転。
6月生まれ 初対面の相手と急に進展すると思わぬ落とし穴が。
7月生まれ 目標に近づける可能性大。ただし怠けると痛い目に。
8月生まれ 知人の紹介ですてきな人物と出会えそうな兆し。
9月生まれ 自分の考えに固執は禁物。アドバイスに耳を傾けて。
10月生まれ 無理が利かない時期。余裕を持ったペース配分を。
11月生まれ ストレスがたまって気力がなえがち。健康面に注意。
12月生まれ トラブルに巻き込まれる可能性あり。欲張らないこと。

プレゼント

「ハンバーグ工房 古賀」の夜のハンバーグセット食事券をペア10組に

2月17日号3面の「味な店(昼)」で紹介した「ハンバーグ工房 古賀」=みやき町、☎0942(89)1839=で夜に使える「黒毛和牛入ハンバーグセット」(900円)の食事券をペア10組に。同店=写真=のハンバーグはふんわりやわらか、肉汁がたっぷり。ソースはタマネギいっぱいのジャポネソースか、和風おろしポン酢ソースから選べます。食事券は午後5~10時(オーダーストップ同9時)の時間帯に利用可。水曜定休。提供・ハンバーグ工房古賀

有馬記念館の入場券をペア5組に

有馬記念館=久留米市篠山町、☎0942(39)8485=で5月8日(月)まで開催中の企画展「銀細工のミニチュアひな道具」の入場券をペア5組に。久留米藩を治めた大名有馬家に伝わるひな道具から、ミニチュアサイズの銀細工で作られた棚や文房具、食器など100点余りを展示。入場料は高校生以上200円、小・中学生100円。火曜休館。提供・有馬記念館

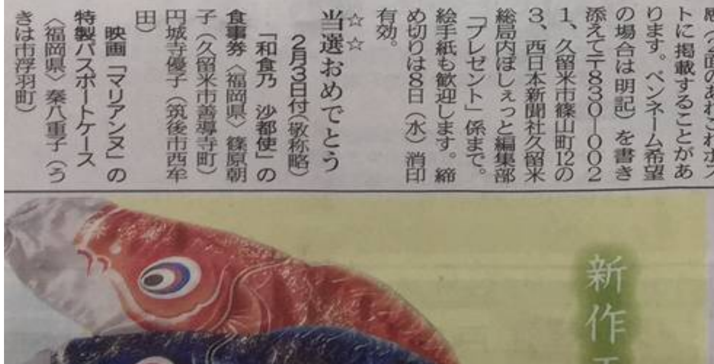
《応募方法》 はがきに郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、プレゼント名、電話番号と日常の雑感(2面のあれこれポストに掲載することがあります。ペンネーム希望の場合は明記)を書き添えて〒830-0021、久留米市篠山町12の3、西日本新聞社久留米総局内ぽしぇっと編集部「プレゼント」係まで。絵手紙も歓迎します。締め切りは8日(水)消印有効。

☆☆当選おめでとう

2月3日付(敬称略)

「和食乃 沙都使」の食事券〈福岡県〉篠原朝子(久留米市善導寺町)円城寺優子(筑後市西牟田)

映画「マリアンヌ」の特製パスポートケース〈福岡県〉秦八重子(うきは市浮羽町)



古いミシン修理し活用を
~修理・調節・改造 出張費・お見積は無料~

古い足踏みミシンや動かなくなった電気ミシンを、そのままにしている方。あきらめずにお電話ください。

ブラザー・シンガー・ジャノメ・リッカー・通販なミシンなど、どこのどんなミシンでもOKです。(依頼商品の9割は直せます。)

修理や改造は出張費・お見積、無料です。お見積いただいてご希望にそえない場合は気軽にお断りいただいて構いません。

糸目がそろわない、目飛び、糸切れ、上糸・下糸の調整など500円から。